

令和5年5月27日

会員各位

第55回 通常総会のご案内

初夏の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年の通常総会もオンラインでの開催と致します。1. 委任状 2. ウェブ会議出席 どちらか1つを選び、各項目に記入の上、6月16日迄にメールまたはFAXで返信してください。(郵送は不可)

議案書を郵便局のWEBレター経由でお送りしております。一度に8ページまでという制限があるため、後半の議案書は別便となります。議案書が届きましたらご確認ください。

[総会日時] 令和5年6月27日(火) 午後1時~2時 (WEB会議)

----- FAX

03-3812-9671

 またはEメール

jwia@jwia.or.jp

※ お名前・住所・メールアドレス・電話番号など明確にご記入ください。
0(ゼロ)と0(オー)0(など分かりにくい文字はフリガナをお願いします。)

令和5年 6月 日

フリガナ
会員名 会員番号 ()

フリガナ 〒

住所

電話番号 () 携帯番号 ()

Eメールアドレス

1. 委任状を提出

私儀、令和5年6月27日の総会における全ての議決権を

..... * 様 (例：福島理恵子会長/議長) に委任致します。

(受任者欠席の場合には、更にその委任を受けた者に委任します。)

* 記入がない場合は会長委任とします。

2. ウェブ会議に出席 * Zoom 会議に不慣れな方は、念の為、↑委任状もご提出ください。

パソコンメールが受信できるメールアドレス： _____

会議システム Zoom を使用します。会議のIDやパスワードは出席者にメールにてお知らせします。<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html> ←こちらからアプリをダウンロードして各自会議に参加できるようご準備下さい。

第55回 通常総会 議案書

□第1号議案 <令和4年度 事業報告> (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

第54回なるほど展の開催

「第54回なるほど展」を、有楽町の交通会館B1階のゴールドサロンで開催した。新型コロナウイルス感染下ではあったが、社会活動が元に戻りつつある中で2年ぶりに入場者制限のない展示会になった。

入り口に消毒薬を配置し、マスクを着用して感染対策に努めた。

3月6日(月)に秋篠宮佳子内親王殿下が初めて展示会場にお成りになった。

1. 会 期 令和4年3月5日(日)～3月11日(土)
2. 会 場 東京交通会館(B1F)ゴールドサロン
3. 後 援 文部科学省 厚生労働省 特許庁 東京都 (公社)発明協会 日本弁理士会
日本放送協会 日本商工会議所 (公財)日本編物手芸協会 日刊工業新聞社
4. 作品募集 1次審査(書類受付)：令和4年8月29日～31日
2次審査(作品受付)：令和5年1月12日(書類審査通過作品のみ)
5. 出品料 会員・学生：3,000円 一般：15,000円
6. コンクール 応募作品51点 一次審査通過33点 展示作品17点(特賞11点)
7. 展示・販売会 受賞作品の展示及び商品の即売会
8. 表彰式 3月10日(金) 午後1時～2時30分
会場：東京交通会館ゴールドサロンB1F
9. 成 果 他 合計14万円の賞金を設けて募集した。
応募件数は例年より減少したが、内容はよく考えられていた作品が多かった。
コンクール時の入会者に入会金相当額の割引の得点を付与し、一般の応募者の出品料を値上げする事により、今回のなるほど展で14人の新入会員があった。
一般応募者の出品料値上げにより、会員のメリットを大きくする効果があったと思われる。また、動画による作品の紹介や体験会等で、イベントによる集客や販売促進のための新たな試みを行なった。
開催期間中に、特許庁・日本弁理士会・東京都知的財産総合センターによる特許や知財に関する無料相談会を行ない一般来場者にも参加して頂く事ができた。
3月6日(月)に秋篠宮佳子内親王殿下のお成りによりマスコミの取材が増え、テレビや新聞に紹介された事も影響し、開期中1500人以上の来場者があり、活気のあふれる賑やかな展示会になった。

例年は、表彰式を展示会開始の前に別の会場で行なっていたが、受賞者が自分の作品と一緒に写真が撮れないことや、遠方の方が表彰式に出席しても展示会に来られ

ないことが多々あり、今年は展示会開催中に展示会場であるゴールドサロンでの表彰式とした。

出席率も高く、受賞者が自身の作品と一緒に写真を撮ることができて好評だった。

販売イベント

新しい商品も加わり、従来からの商品と合わせて64点の商品を販売した。

数社からマスコミの取材があり、テレビや新聞で取り上げられたのがよい宣伝効果になった。

常会

発明家の活動支援を目的としたセミナーの開催（会員および一般にも公開）

新型コロナウイルス感染下ではあるが、社会生活は徐々に戻りつつあり、Zoom回線によるオンラインだけでなく対面による常会を再開し、ハイブリッドな開催形式をとる事とした。

動画の導入や minne・Makuake など新しい形態の企業参加による会員の販売環境を整えるためより実践的な内容を取り入れた。

開催日	テーマ	講師
令和4年 4月19日(火)	「知的財産訴訟費用保険制度」について	馬場 宏尚氏
5月19日(木)	通販サイト minne で商品を販売する方法	白川晴美氏
7月21日(木)	マクアケのクラウドファンディングの仕組みと流れ	マクアケキュレーター本部 浦田菜々氏
8月20日(土)	夏休み子供工作教室「お菓子箱でマジック」	琢磨和美氏
9月17日(土)	「意匠」について	弁理士：斉藤理絵氏
10月20日(木)	「東京都知的財産総合センターの事業内容について」	東京都知財総合センター：楠見真幸氏
11月17日(木)	羽田 ANA 訓練施設「ANA Blue Base」の見学	全日本空輸担当者
12月11日(日)	アイデア満載 発明家のお宅訪問	横田洋子氏
令和5年 1月22日(日)	写真の上手な撮り方の動画紹介	minne による you tube 動画
2月17日(金)	プロのカメラマンによる作品の撮り方	黒木朋子氏

ネットショップの運営

ホームページの「なるほどショッピング」の名称を「なるほどネットショッピング」に変更し、ネット販売であることをより解りやすくした。

広 報

なるほど新聞の発行・カタログ作成・マスコミへの対応・マスコミへの取材依頼
常会情報の告知欄投稿・ホームページの更新

なるほど展開催前から SNS により展示会の予告・宣伝を開始し、開催中は展示会の様子をリアルタイム
で Twitter やインスタグラムに発信。インプレッションは、合計 6000 回になった。

秋篠宮佳子内親王の展示会ご覧の様子は、「皇室ご一家」（フジテレビ）「皇室アルバム」（TBS）
「皇室日記」（日本テレビ）を初め、NHK 他全てのテレビ局で紹介された。

新聞の取材もあり、日刊工業新聞、産経新聞（ウェブサイト）、シルバー新報に掲載された。

総 務

- 理事会の招集
- 通常総会準備 議案書作成
- 事務用品・消耗品・備品の購入
- 後援団体への公文書作成、担当者との調整、挨拶など
- 理事会開催
- 通常総会開催
- 法務局に役員の就任・辞任登記の手続き
- 理事会議事録作成
- 通常総会議事録作成

内閣府報告

- 令和 3 年度の継続事業及びその他事業の報告
- 令和 3 年度の継続事業及びその他事業の報告における公益目的財産の使用状況説明
- 収支計算書など会計書類の作成
- 協会の状況などの説明
- 公益目的支出の実施が完了

理事会の開催

- 今年度も引き続き Zoom 回線によるオンラインで理事会を開催した。

○ 令和 4 年度理事会開催報告

第 1 回 令和 4 年 4 月 19 日	①第 54 回なるほど展（作品の募集方法検討） ② 会員名簿のデータの保管方法の変更の検討 ③ 新理事の推薦の依頼 ④ 常会 5 月 19(日)「minne」商品を販売する方法 ⑤ 国立国会図書館に納本（なるほど新聞 No.24） ⑥ 事務所の火災保険の更新⑦なるほどショッピング（インターネットを使えない方に向けた受注方法の検討）
第 2 回 5 月 19 日	① 6 月 28(日)午後 3 時より Zoom にて総会を開催予定 ② 常会 7 月 21 日マクアケのクラウドファンディングについて ③ ロリポップを利用し、会員名簿の情報共有を行う④なるほど展は令和 5 年 3 月 5 日～11 日開催予定。1 次・2 次審査の日程。審査料を検討⑤知的財産権訴訟費用保険は見合わせる事とした。⑥事務所宛の郵便物は一年延長して転送とする。⑦給湯器の撤去費用 2 万円支払い予定。
第 3 回 6 月 8 日	①総会議案書の確認 ②常会子供工作教室 8 月 20 日お菓子箱を使用したマジック ③第 54 回なるほど展審査の日程・参加費の決定

第4回 6月28日	①理事・新理事・顧問・新顧問の承認②第54回なるほど展の募集要項の発送作業の日時決定③福島会長の講演会を8月11日に文京シビックセンターで行う
第5回 7月12日	①副会長の選出
第6回 7月21日	①理事の役割分担決定
第7回 8月20日	①法務局への登記書類提出②なるほど展の後援は読売新聞以外、全て許可を得た②内閣府の公益目的支出計画完了④常会(9月意匠・10月東京都知財総合センターの事業について)
第8回 9月17日	①「なるほど」の商標更新手続き完了②常会(10月20日東京都知財総合センター事業内容・11月17日ANA訓練施設見学)③「なるほど川柳」募集
第9回 10月1日	①10月18日の日本編物協会の作品審査に田中蓉子が参加②「なるほど展」You Tube・Twitter等SNSを使って宣伝する。即売会の販売掛け率は50%~75%とする
第10回 10月20日	①商品審査(5名・15点)②なるほどショッピング(従来の方法を見直し)③なるほど展(会場のレイアウトの検討)
第11回 11月20日	①商品審査の可否の決定②なるほど展(1次審査終了・2次審査は令和5年1月13日主婦会館。表彰式を交通会館で行うことを検討)③なるほど展のチラシ作成④常会(12月11日Zoomにて(発明家横田洋子さん)のお宅訪問・1月22日Zoomにてプロのカメラマンによる写真の撮り方講座)
第12回 12月11日	①商品審査の結果(合格:12点 不合格:3点)②なるほど展(各省庁に賞状の受け渡し開始・表彰式は3月6日午後展示会場で行う事を決定・開催中発明品の相談コーナーを設ける)④なるほど川柳(1月末に募集を締め切る)
第13回 令和5年1月22日	①なるほど川柳の選考方法②なるほど展(1月13日に2次審査終了、各賞が決定・表彰式は3月10日午後1時開始・相談コーナー4日間実施)
第14回 2月2日	①商品審査4点を行い、全点合格とした。②なるほど川柳(優秀作品10点を決定した)③なるほどニュース(最終ページに掲載するための商品募集)④なるほど展のチラシ作成
第15回 2月14日	①商品審査(追加2点)②なるほどショッピングは令和5年4月より手数料は(商品代+送料)の20%とする。③なるほど新聞の広告掲載④なるほど川柳(会場内にも10選展示する)
第16回 2月26日	①なるほど展(会期中の役割分担決定)②秋篠宮佳子内親王殿下の御成が決定、ご対応について検討した)
第17回 3月23日	①第54回なるほど展を振り返った。②常会(4月13日マクアケ、クラウドファンディングについて・6月10日プロカメラマンによる商品の撮影会)③なるほど新聞No.26を国立国会図書館に納本④なるほどショッピング(手数料を20%にしてネットショッピング再開)新商品掲載の募集予定。

□ 第2号議案<令和5年度 事業計画(案)> (令和5年4月1日~令和6年3月31日)

発明考案の奨励普及を通して、文化的・生活レベルの向上と科学技術の振興に寄与することを基本方針とし、本年度も、新規性・進歩性に富んだ発明考案の奨励に努める。新型コロナウイルス感染の影響から社会活動が徐々に戻りつつあることも鑑みて、常会・理事会は対面方式に切り変えつつ、遠方の会員も今まで通りに常会などに参加できるよう対面とオンラインのハイブリッド方式を選択肢に入れて進めていく。

70周年記念事業

寄付金を募集する。

記念紙の発行や記念イベント等を検討し、可能であれば実行する。

第55回なるほど展の開催

従来通り7月からの募集活動、9月の審査資料の作成、10月の一次審査委員会、1月の二次審査委員会、3月の展示会・表彰式等の開催や実行に向けて準備を進める。社会の経済活動が戻りつつある今年度も、なるほど展の方法を慎重に考えながら、審査中は協会関係者が入らないという今まで通りの審査方法は変えず、できるだけ以前の形での開催を行う事とする。引き続き、若い層のなるほど展への参加の拡大を図りたい。尚、新型コロナウイルスの感染が完全に収束していない状況下でのコンクール開催となるため、必要に応じて変更・修正を加える。

今年度、販売実績があるものを対象とした新しい賞や選考基準等を設ける事を目指し検討する。また今回に限り、婦人発明家協会創立70周年を記念して学生（中学生～大学生）を対象とした賞を設ける方向で検討する。

尚、審査は従来通りとする。

販売イベント

即売会も大事な事業であるため、販売方法など工夫して行いたい。

常会

対面での常会とオンラインでの常会の開催を引き続き継続していく。

広報

なるほど新聞の発行・カタログ作成・マスコミへの対応・マスコミへの取材依頼
常会情報の告知欄投稿・ウェブページの更新などの中から可能な事業を行う。

引き続き SNS での発信を行なう。

私企業に積極的に後援及び協賛を依頼していく。

なるほど展の応募者数を増やすために過去のなるほど展応募者にメルマガを配信し、また学生に周知するために、関係各所に広報活動を行う。

商品審査

理事会において随時審査を行う。（ただしイベントの前に締め切りを設けることがある。）

会計

会計詳細は議案書後半（別便の封書）に記載。協会指定の振替伝票に記載し、伝票に領収書を貼付したものを、理事の間で共有するため協会宛に FAX またはメールで送付。伝票の原本は協会事務所で保管する。確認後に立替者に送金するしくみを継続する。

昨年度同様に、年会費の入金が指定の払込み期限までに確認できない場合は、各種案内の送付ならびに会員特典は受けられない。

ネットショッピング

ネットショッピングは継続。

新たに出品する販売者を募り、従来の出品者にも連絡先を再度確認、お客様に迅速に対応できるようにする。新型コロナウイルスの感染が落ち着きつつあり、無料だった協会の手数料を「商品の税込価格プラス送料の20%」とし、販売者から協会に振り込んでもらう事とする。

流れとしては、協会に注文が入ったら、販売者に連絡し、販売者が注文の受領から発送まで行う事にする。

理事会の開催

ほぼ毎月開催予定。引き続き会議等オンラインにて開催予定。

□第3号議案 令和4年度収支決算報告・監査報告等 別送

第54回なるほど展は入場制限のない展示会になり、来場者数は近年になく多かった。また、秋篠宮佳子内親王殿下の展示会お成りで、テレビ・新聞で紹介された効果もあり、この3年間の中では一番の売り上げになった。

新型コロナウイルスの感染が落ち着いて来たので、常会の参加費用やネットショッピングの手数料などを元に戻して収入につなげて行きたい。

尚、理事は常会の参加費や年会費を含めた経済的利益は勿論、諸審査での優遇等も一切ないことを付け加える。

□第4号議案 令和5年度 収支予算（案）等 別送

予算は、令和4年度の予算を引き続き新年度の予算とする。

□第5号議案 理事・監事の選出

下記1名の理事候補者を新理事として承認する。

理事候補者名

- 廣松諭子